水産宮崎
SUISAN MIYAZAKI
2017 03 No.689

交流を通して漁業者のつながりを深める

未来へつなぐ漁業担い手ラウンドテーブル

宮崎初かつおフェア2017PRイベント

CONTENTS

FISHING POLITICS 漁政

未来へつなぐ漁業担い手ラウンドテーブル
海の天気図事業 各JF啓発活動報告
海洋水産資源開発事業成果報告会
救命胴衣実演講習会の開催
ライフジャケットの着用が義務づけられます!!
平成29年2月属人水揚げ表
平成29年2月漁業生産統計

FISHERIES CO-OPERATIVE 漁連情報

宮崎初かつおフェア2017 PRイベント
平成28年度第6回理事会

FISHERIES EXPERIMENT 水産試験場

赤潮発生状況と漁場環境調査について -増養殖部-
2月の動き(県関係)

RELATED ORGANIZATION 関係機関

平成29年度宮崎県旋網漁業組合通常総会
平成29年度宮崎県かつお・まぐろ漁業者協会第1回役員会
職連ボウリング大会(県央、県北)
2月の動き

水産宮崎ダウンロードサービス
※必要な方はコチラから A4 サイズで出力出来ます。

2017.3.1発行(毎月1回1日発行)
Copyright © Miyazaki Prefectural Federation of Co-Operative Associations. All rights reserved.

知事と漁業者のラウンドテーブルを初開催

県の長期重点計画として掲げられている漁業担い手対策については、公益社団法人宮崎県漁村活性化推進機構が設立され事業を開始しているが、県は今年度中には担い手対策推進の指針となる「人・浜プラン」についても策定予定である。

このような中、2月22日、宮崎市のホテルメリージュを会場に漁業者自らの意識向上や機運の醸成、関係者の取組に向けて結束を図る場として、機構、漁連、県の主催による「未来へつなぐ漁業担い手ラウンドテーブル」が開催された。

会は、機構 宇戸田会長、宮崎県 河野知事の主催者挨拶の後、漁業士会の猪塚会長を座長とし「本県漁業担い手の将来像について」をテーマに各漁業者から以下の事例発表後、意見交換のスタイルで進められた。

①もうかる取組

1）付加価値向上
- JF北浦・中田真稔さんのぶどうカンパチの取組
- JF南郷・元浦亮さんのアジのブランド化の取組

2）新たな漁法への挑戦
- JF宮崎市・宮河正和さんのアカムツ漁への挑戦

3）海の天気図
- JF北浦・宇戸田実也さんの精度向上に必要な漁業者からのデーター提供の重要性
- JF日南市・村本秀則さんの精度向上要望及び浮魚礁の有効性

②担い手の育成

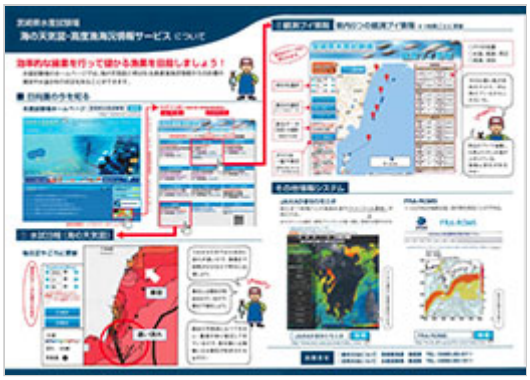
1）他産業からの参入
- JF宮崎市・森茂朗さんの就業当初の経済的行政支援の必要性及び受入JFの雰囲気作りの重要性
- JF門川・阿部健二さんの就業当初の経済的行政支援の必要性及び異業種間の情報交換の重要性

2）女性の視点
- JF川南町・佐藤初子さんの漁家子弟独立時の経済的行政支援の必要性
- JF日向市・疋田清美さんの従業者独立時の経済的行政支援の必要性及びブランド化への行政系統一体となった取組の必要性

意見交換を終え、猪塚座長から今回の意見を県に対し施策に反映していって欲しいことと、今後も自らのスキルアップにつながるこのような場を開催して欲しいとの発言があり、出席漁業者から賛同の拍手を得て閉会となった。

Copyright © Miyazaki Prefectural Federation of Co-Operative Associations. All rights reserved.

海の天気図・情報高度化活用方法講習会



宮崎県の沿岸は、流入する河川水や豊後水道から南下する沿岸流と北上する黒潮の影響が絡み複雑な海況となっており、漁船漁業者は水温・潮流・海色等の海況情報を巧みに使いこなさなければならず、一定の水揚げを確保するためには経験と勘(センス)が必要とされている。

しかしながら、これらは一朝一夕で身につくものではないことから、船の購入等の初期投資と併せて新規就業の大きなネックとなっている。

そこで、宮崎県漁業協同組合連合会は、県の委託を受け沿岸漁業者へ、水産試験場が海況情報を操業に活かせるよう開発した「海の天気図」の活用方法等を漁業者に広く普及することで、経験と勘に頼らない科学的知見に基づいた新たな漁業スタイルを構築することを目的とし、漁協・漁業者を中心とした講習会を平成28年12月～29年2月　末まで11会場、135人参加の下開催した。

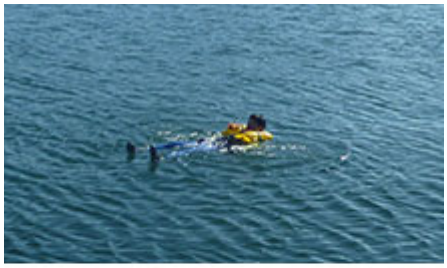
海洋水産資源開発事業（近海かつお釣り）成果報告会

平成29年2月21日（火）に目井津漁民センターにおいて、宮崎県かつお・まぐろ漁業者協会主催により、関係漁協を対象に海洋水産資源開発事業（近海かつお釣り）成果報告会が開催された。

平成25年度より日南市漁協所属船を実証船としスタートした本事業は、翌平成26年度に新たなモデル船により、かつお船が抱える問題に対し実証事業が進められており、平成29年3月末日をもって実証事業を終了したことから、成果概要について、事業主体である開発調査センター資源管理開発調査グループの担当者および水産工学研究所漁業生産工学部漁船工学グループの担当者より報告がなされた。

漁場探索技術、燃油の使用量、高鮮度化など様々な成果報告が行われ、参加者からも活発な情報交換が行われた。

平成28年度宮崎県救命胴衣着用率アップ作戦「～いつ着っと?今やが!～」救命胴衣実演講習会の開催



平成29年2月13日（月）に延岡市漁協前岸壁において、宮崎海上保安部、日向海上保安署、宮崎県農政水産部水産政策課、宮崎県漁連の主催により、漁業者および遊漁者を対象に、救命胴衣実演講習会が開催された。

宮崎県沿岸での漁業及び遊漁活動時における救命胴衣着用率の向上を図ることで、海中転落による死亡事故を防止するとともに、安全意識の高揚をもって海難事故全般の防止に資することを目的に、2月1日～2月28日の1ヵ月間を強化月間とし「宮崎県救命胴衣着用率アップ作戦～いつ着っと？今やが！～」と題し、実施されるもの。

安全啓発活動として実施された同講習会では、参加者に対し日向海上保安署の署員により救命胴衣着用の重要性、その効果およびメンテナンスに重点を置いた説明が行われた。

また、実際に海中転落事故を想定し、同署員が救命胴衣を着用し、岸壁から海に飛び込むデモンストレーションも行われた。

Copyright © Miyazaki Prefectural Federation of Co-Operative Associations. All rights reserved.

ライフジャケットの着用が義務づけられます!!

平成29年2月1日、ライフジャケット着用義務化のための「船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則の一部を改正する省令」が交付されました。

これにより、平成30年2月1日以降、小型船舶の船長は原則として、船室外の甲板上では、すべての乗船者にライフジャケットを着用させることが義務になります。着用させていない場合、船長（小型船舶操縦者）は遵守事項違反となります。

もとよりライフジャケットの着用は海中転倒時の生存率を高めるのに大変有効であります。ライフジャケットの着用に際しては、船上での作業の特徴に応じた、国が安全性を確認した証である桜のマークのあるライフジャケットを選定してください。

海上での安全操業確保の為に、常時着用しましょう。

平成29年2月属人水揚げ表

漁協名＼区分	2月分 数量 t	2月分 金額 千円	2月分 魚価 円/kg	2月末累計 数量 t	2月末累計 金額 千円	2月末累計 魚価 円/kg	昨年同月累計 数量 t	昨年同月累計 金額 千円	昨年同月累計 魚価 円/kg	増減 数量 t	増減 金額 千円	魚価対比 %
北浦	2,165	152,436	70	4,935	345,327	70	9,045	639,640	71	-4,110	-294,313	-1.0
島浦町	228	86,118	377	319	151,482	474	1,815	234,283	129	-1,496	-82,801	267.5
延岡	2	2,391	1,056	39	16,491	424	44	17,850	401	-6	-1,359	5.8
延岡市	45	25,661	569	89	47,409	531	98	45,499	465	-9	1,910	14.1
庵川	101	50,783	501	159	87,938	552	227	78,478	346	110	9,460	59.8
門川	10	11,685	1,178	25	18,904	749	49	22,019	449	-663	-3,114	66.8
日向市	403	288,846	717	630	455,592	723	688	449,961	654	-58	5,631	10.5
都農町	44	33,850	773	84	64,063	765	119	82,666	696	-35	-18,603	9.9
川南町	294	244,941	834	491	420,777	857	538	410,622	763	-47	10,155	12.3
一ツ瀬	13	8,789	683	22	16,431	749	22	16,608	756	-0	-178	-1.0
橘浜	8	2,745	352	26	9,377	364	32	12,834	398	-6	-3,457	-8.7
宮崎	74	43,145	582	216	98,878	457	332	138,634	417	-116	-39,756	9.5
宮崎市	80	45,818	573	197	95,637	487	149	87,200	587	48	8,437	-17.1
日南市	234	145,133	621	420	282,119	672	550	394,914	718	-130	-112,795	-6.4
南郷	607	276,598	456	742	345,372	465	687	380,101	553	55	-34,729	-15.9
栄松	40	21,631	536	46	28,222	609	57	44,753	779	-11	-16,530	-21.8
外浦	160	59,614	373	244	87,185	357	392	209,822	536	-147	-122,637	-33.4
串間市東	189	89,201	471	308	133,235	433	206	115,115	558	101	18,119	-22.4
串間市	721	391,477	543	1,956	1,054,170	539	2,334	1,299,725	557	-378	-245,555	-3.2
合計	5,418	1,980,861	366	10,949	3,758,608	343	17,385	4,680,722	269	-6,436	-922,114	27.5

端数処理の関係で、下1桁が合わない部分があります。

Copyright © Miyazaki Prefectural Federation of Co-Operative Associations. All rights reserved.

平成29年2月水産統計

上段 数量：トン
下段 金額：千円

漁協名 ＼ 漁業種類名	かつお一本釣	まぐろ延縄	旋網	曳縄	底曳網	船曳網	定置	養殖	その他	合計
北浦			4,806		51		73	2	3	4,935
			293,968		11,525		34,268	3,160	2,406	345,327
島浦町		38	184	5			19	71	3	319
		46,366	20,938	4,436			9,259	68,493	1,990	151,482
延岡				2	2	35			0	39
				1,145	1,063	12,224			2,059	16,491
延岡市				0	17	6	56	0	11	89
				282	4,688	2,721	31,250	95	8,373	47,409
庵川	1	59	47	1	11		21	9	9	159
	828	46,797	5,905	391	6,031		13,417	7,303	7,266	87,938
門川		4		0	6	6			10	25
		3,951		44	2,538	1,031			11,341	18,904
日向市	39	463		6	2	40	70	1	10	630
	17,038	379,703		4,214	482	9,670	33,488	456	10,541	455,592
都農町		74		2					8	84
		55,507		1,326					7,230	64,063
川南町		408		42	0				42	491
		344,091		40,593	39				36,053	420,777
一ツ瀬				2	3				17	22
				2,535	1,914				11,981	16,431
橲浜					1	19			7	26
					376	4,511			4,490	9,377
宮崎		57				134			25	216
		52,557				33,021			13,300	98,878
宮崎市		56	69	13	11	29	18		1	197
		45,300	9,284	13,245	7,432	5,556	13,193		1,626	95,637
日南市	116	231		5			48		20	420
	53,292	183,976		5,026			24,424		15,400	282,119
南郷	455	140		24			119		4	742
	185,187	81,548		23,076			51,867		3,695	345,372
栄松	24	13		8					0	46
	8,319	9,404		9,827					673	28,222
外浦	144	84					15		0	244
	51,200	28,565					7,348		72	87,185
串間市東		14		18			259		17	308
		10,814		15,902			98,253		8,266	133,235
串間市				2	0	9	1	1,942	2	1,956
				2,042	10	15,263	775	1,032,889	3,191	1,054,170
合計数量	781	1,642	5,106	129	102	276	698	2,025	190	10,949
〃　金　額	315,865	1,288,579	330,095	124,084	36,098	83,997	317,544	1,112,396	149,951	3,758,608
（魚価）	404	785	65	960	355	304	455	549	790	343
前年数量	911	1,796	10,768	113	78	455	598	2,393	273	17,385
〃　金　額	492,591	1,327,607	718,294	104,490	32,278	139,851	295,997	1,353,706	215,908	4,680,722
（魚価）	541	739	67	921	415	307	495	566	791	269
数量増減	−130	−154	−5,662	16	24	−179	100	−368	−83	−6,436
〃対比(%)	−14.3	−8.5	−52.6	13.9	30.7	−39.3	16.8	−15.4	−30.5	−37.0
金額増減	−176,726	−39,028	−388,199	19,594	3,820	−55,854	21,547	−241,310	−65,958	−922,114
〃対比(%)	−35.9	−2.9	−54.0	18.8	11.8	−39.9	7.3	−17.8	−30.5	−19.7
魚価増減	−136	45	−2	40	−60	−3	−40	−16	−1	74
〃対比(%)	−25.2	6.1	−3.1	4.3	−14.5	−1.0	−8.1	−2.9	−0.1	27.5

端数処理の関係で、下1桁が合わない部分があります。

Copyright © Miyazaki Prefectural Federation of Co-Operative Associations. All rights reserved.

漁連情報 FISHERIES CO-OPERATIVE No.689 2017.03

宮崎初かつおフェア2017 PRイベント

今年で11年目となった「宮崎初かつおフェア」2月19日には、宮崎市清武町にあるSOKKENスタジアムで春期キャンプを張っているプロ野球球団「オリックスバッファローズ」のメインステージで、PRイベントを行いました。

当日は、早朝から宮崎市中央卸売市場にて、宮崎県立海洋高等学校の生徒さんが、水揚げされたばかりの「大物かつお」をさばいて、300人分のお刺身を作りました。
それを魚市場の保冷車に積み込み、いざ球場へ。

11時からのステージショーでは、日南市のカツオアイドルグループ「ボニートボニート」 のステージショーから、「初かつおフェアPRステージ」を行いました。

このPRステージでは、海洋高校生に加え、球団マスコットの「ブル君」「ベルちゃん」さらに球団ダンスアイドルグループ「BsGirls」も応援いただき、大変な盛り上がりになりました。

キャンプには、球団地元の大阪市をはじめ、全国各地から熱心なファンが来場されており、宮崎初かつおの素晴らしい味を堪能していただくことができました。

SOKKENスタジアム

ボニートボニート ステージショー

初かつおフェアPRステージ

初かつお　ふるまい

平成28年度 第6回理事会

漁連では、2月22日（水）水産会館第一中研修室において、平成28年度第6回理事会を開催し、次の事項について報告及び議案審議を行い、全議案とも原案どおり承認された。

報告事項
(1)平成29年1月末損益概況について
(2)固定資産取得について ①活魚槽用冷却機の取替工事 ②北浦製氷工場の新設予定
(3)宮崎県漁業販売株式会社の状況について

附議事項	
第一号議案	種子島周辺漁業対策事業費補助金で取得した施設等の財産処分に関する件
第二号議案	平成29年度事業計画の骨子に関する件
第三号議案	JF全漁連監査指摘事項への回答に関する件
第四号議案	諸規程の一部改正に関する件
第五号議案	石油類の価格改定に関する件

FISHERIES CO-OPERATIVE

Copyright © Miyazaki Prefectural Federation of Co-Operative Associations. All rights reserved.

水産試験場 FISHERIES EXPERIMENT No.689 2017.03

赤潮発生状況と漁場環境調査について -増養殖部-

はじめに

水産試験場では赤潮による水産物への被害を軽減し、養殖漁場環境の保全や漁場適正利用を進めるため、図1に示す北浦湾をはじめとする県下養殖場において、①赤潮を形成する有害なプランクトンの発生状況を調べる「赤潮調査」、②養殖場の底質を調べる「漁場環境調査」及び「生物モニタリング調査」を実施しています。

海は私たちと同じように生きています。人間と同じように「メタボリック」（富栄養化、過大な栄養塩量）になっていないか、漁業被害をもたらす赤潮プランクトンの動向に注意しながら、定期的な健康診断（漁場環境調査）を行い、状況に応じて改善しながら利用していくことが重要です。

今回は県内における赤潮発生状況と平成27年度までの漁場環境調査結果について報告します。

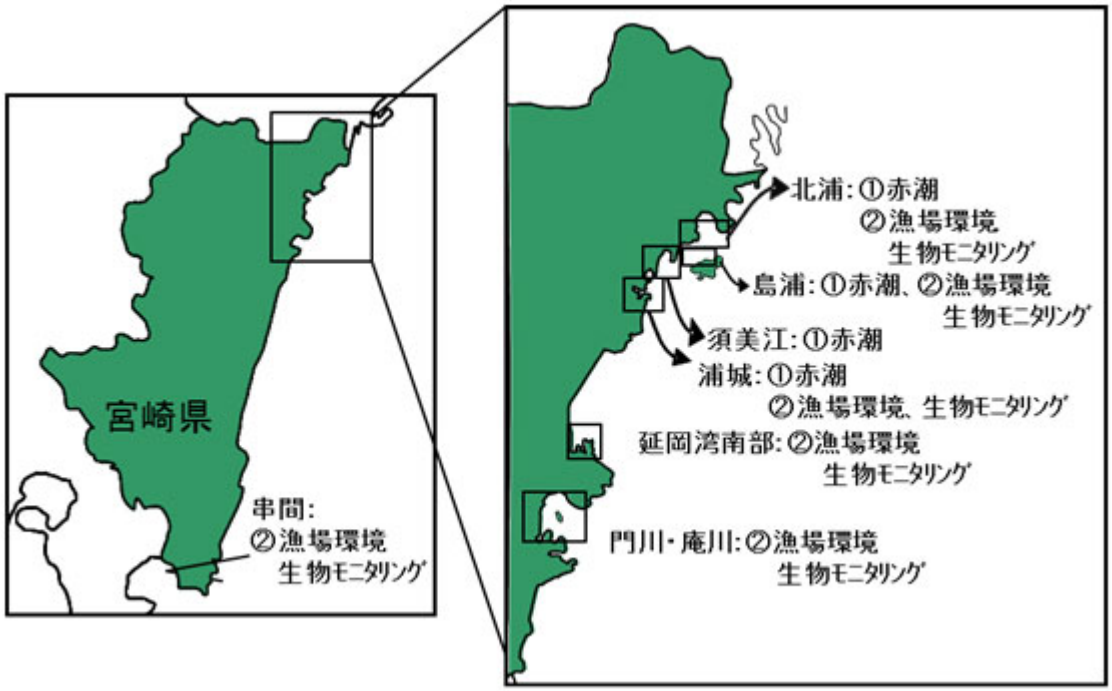


図1　養殖漁場における各種調査実施位置図

Copyright © Miyazaki Prefectural Federation of Co-Operative Associations. All rights reserved.

県内における赤潮発生状況について

昭和58年から平成29年2月までの宮崎県の赤潮発生件数、及び漁業被害件数の推移を図2に示しました。

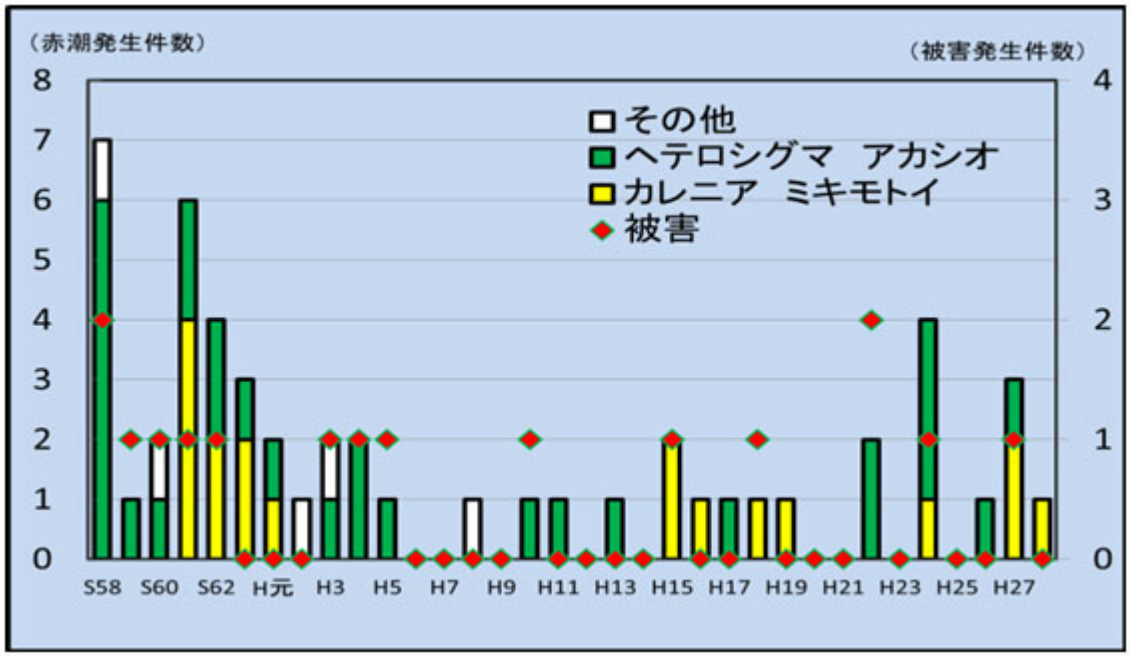


図2　昭和58年から平成28年までの赤潮発生件数、及び漁業被害件数の推移

昭和58年以降宮崎県で漁業被害をもたらした主なプランクトンはカレニア・ミキモトイとヘテロシグマ・アカシオの2種です(図3)。

近年の赤潮発生件数は年間0～4件と30年前に比べ少なくなっていますが、漁業被害は引き続き発生しており、平成27年はカレニア・ミキモトイ赤潮により漁業被害が発生しました。平成28年度にも、カレニア・ミキモトイ赤潮が1件発生しましたが、幸い漁業被害はありませんでした。今後も注意深く養殖場周辺の海域を監視していただくことが重要です。

一方、赤潮発生時の対策としては、餌止めと避難（生け簀の移動や沈下）がありますが、早期に餌止めを行い、生け簀にむやみに近寄らない（魚を水面に来させない）ことが重要になります。

図3　赤潮プランクトンの特徴

漁場環境調査について

平成11年に施行された「持続的養殖生産確保法」により、漁場を利用する生産者自らが漁場環境の保全に積極的に取り組むことが求められています。

水産試験場は取り組み状況を検証するため、毎年夏から秋に養殖漁場の底質調査を行い、過去の調査結果との比較による漁場毎の評価を行っています。

養殖漁場の底質状態を定期的に調べることで、養殖活動が現場の漁場にどれほど有機物負荷(養魚の残餌や糞など)を与えているか判断出来ます。一つの底質分析の手法としてAVS-S(酸揮発性硫化物)があり、値が高い方が底質が悪いと評価出来ます。宮崎県海面魚類養殖指導指針ではAVS-Sの目標値を0.175(mg/g-乾泥)未満と定めています。

宮崎県の養殖漁場、県北の北浦湾、島浦、浦城、延岡湾南部、門川・庵川と串間(ビンダレ漁場)におけるAVS-S値の推移を図4に示しました。

本県では昭和末期～平成初期にかけて基準値以上のAVS-S値が見られていましたが、平成10年以降を見ると、一部で一時的に基準値を越えた所はありますが、ほぼ基準値を下回った状態が続き、これらの養殖漁場での負荷量は海域における自浄作用の範囲内にあり健全な漁場であると評価できます。今後も残餌を出さない給餌や、適正密度での飼育などを進めることで適切な漁場環境が維持されていくものと思います。

Copyright © Miyazaki Prefectural Federation of Co-Operative Associations. All rights reserved.

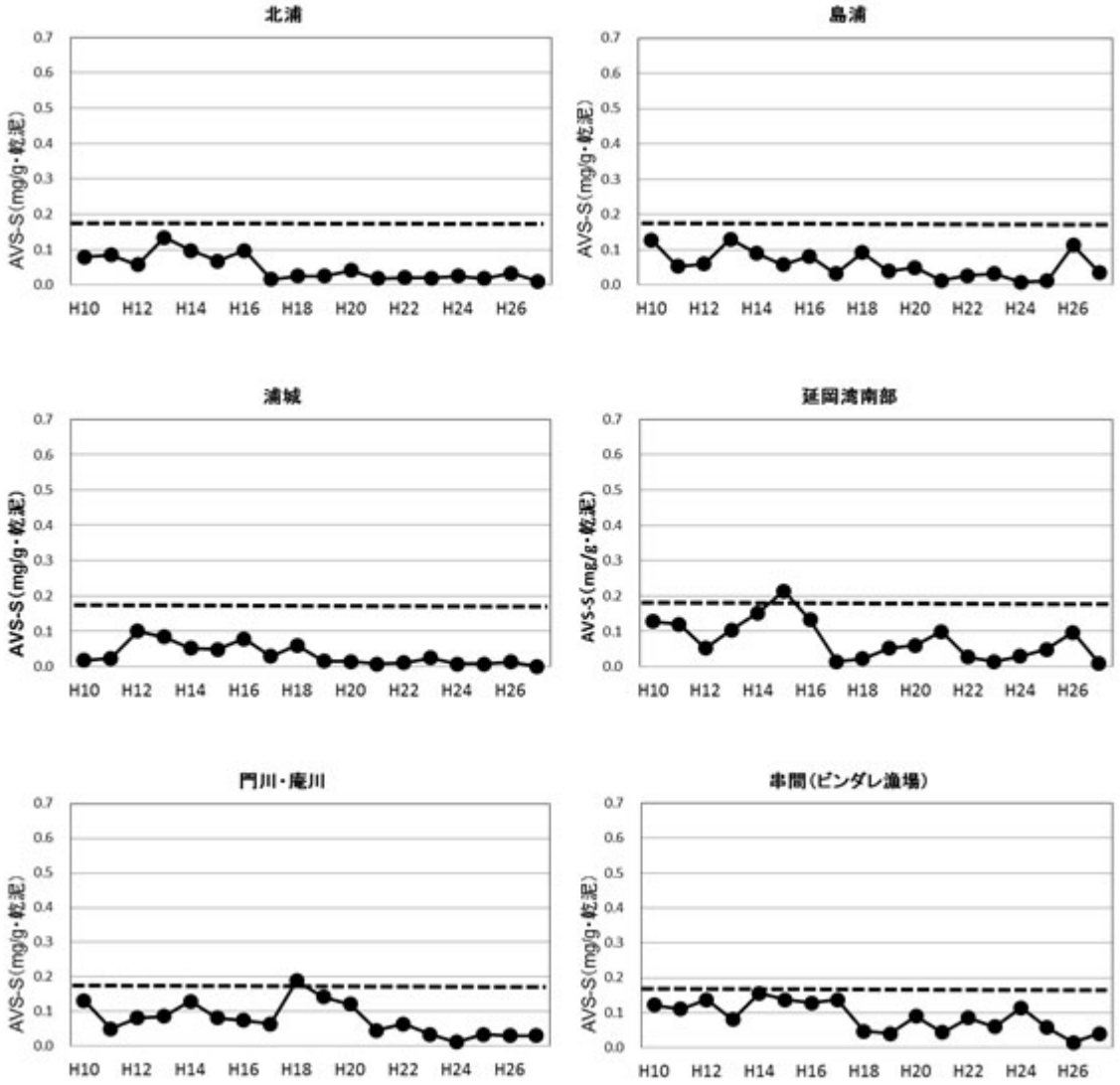


図4　平成10年から平成27年までのAVS-S平均値の推移

3　おわりに

これからも、安定して養殖漁場を利用するためには、漁場を管理する漁協と現場をよく知る養殖業者の皆様方が引き続き、漁場環境の現状を把握し、漁場への負荷を増やさない事が大切になります。

もし養殖漁場等で何か異変を感じた場合は、水産試験場（0985-65-1511）または所管する農林振興局（東臼杵農林振興局（0982-32-6135）、南那珂農林振興局（0987-23-4312）の水産担当まで連絡をお願いします。

2月の動き（県関係）

24日	第392回 宮崎海区漁業調整委員会（宮崎市）

Copyright © Miyazaki Prefectural Federation of Co-Operative Associations. All rights reserved.

平成29年度宮崎県旋網漁業組合通常総会

平成29年度通常総会が開催され、全議案とも意義なく承認された。
協議内容は下記の通り

協議事項	
第1号議案	平成28年度事業報告及び収支決算書の承認について
第2号議案	平成29年度事業計画及び収支予算書（案）の承認について
第3号議案	平成29年度賦課金額及び徴収方法の決定（案）について
第4号議案	魚群分布・海洋観測調査委託について
第5号議案	役員改選

尚、総会終了後、宮崎県水産試験場より「2017年上半期イワシ・アジ・サバに関する漁海況情報」「海況情報の現状と今後の展開」、漁業・資源管理室より「TAC他について」について研修を行った。

平成29年度宮崎県かつお・まぐろ漁業者協会第1回役員会

宮崎県かつお・まぐろ漁業者協会(会長 濵上 貢)は、去る2月14日（火）南郷漁業協同組合　会議室において第1回役員会を開催し　全議案とも異議無く承認された。協議内容は以下の通り。

協議事項
（1）平成29年度通常総会提出議案について ①平成28年度事業報告書及び収支決算書（案）の承認について ②平成29年度事業計画書及び収支予算書（案）の承認について ③平成29年度賦課金の額及び徴収方法の決定について

RELATED ORGANIZATION

Copyright © Miyazaki Prefectural Federation of Co-Operative Associations. All rights reserved.

宮崎県漁協職連ボウリング大会（県央、県北）

宮崎県漁協職員連絡協議会（委員長・時任龍彦）は、県央地区2月10日（金）エースランド県北地区2月18日（土）サンボウルにて平成28年度ボウリング大会を開催した。

結果は次のとおり。

地区	県央地区
日時	平成29年2月10日（金）
場所	エースランド
参集範囲	JF都農町～JF宮崎市
参加者数	40名
優勝	長野貴久（共水連）
2位	東尾昭子（漁連）
3位	大嶋義隆（漁連）
団体優勝	漁連

地区	県北地区
日時	平成29年2月18日（土）
場所	サンボウル
参集範囲	JF北浦～JF日向市
参加者数	49名
優勝	日髙仁彦（漁連）
2位	甲斐守明（JF延岡市）
3位	塩月睦成（漁連）
団体優勝	漁連

2月の動き

10日	平成28年度宮崎県漁協職連県中地区ボウリング大会	18日	平成28年度宮崎県漁協職連県北地区ボウリング大会
11日	平成29年度宮崎県旋網漁業組合　通常総会	21日	海洋水産資源開発事業（近海かつお釣り）成果報告会
13日	救命胴衣実演講習会（JF延岡市）	22日	未来へつなぐ漁業サミット
14日	宮崎県かつお・まぐろ漁業者協会第1回役員会		第6回理事会

RELATED ORGANIZATION

Copyright © Miyazaki Prefectural Federation of Co-Operative Associations. All rights reserved.